

# Weekly Bulletin 2014-2015



RI会長  
ゲイリー・C.K. ホーン  
(黄其光)



## 静岡東ロータリークラブ

会長/伊藤洋一郎 幹事/相原雄治

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
伊藤洋一郎

## 第 2698 回例会

平成 27 年 1 月 8 日 天候 晴

《司 会》 相原雄治君

《合 唱》 「君が代」「奉仕の理想」

《BGM》 「Shi Lei・Memory」

《来賓》 なし

《ビジター》 なし

### 《前例会及び本日のお祝い》

#### お誕生日

- 12月 18日 由利浩志君
- 12月 21日 川崎依子君
- 12月 30日 板井由紀子君
- 1月 1日 上田直弘君
- 1月 4日 望月康弘君
- 1月 4日 杉山雄吉郎君

#### 結婚記念日

- 12月 21日 高田雅司君
- 1月 5日 杉山雄吉郎君

### 《会長挨拶要旨》

#### 初詣



1. あけましておめでとうございます。新しい年を迎えて改めてクラブライフを楽しみましょう。

本日は、年女・年男スピーチの日で4名の年男の方のお話を伺うことができます。私の会長挨拶は、短めにしたいと思います。

2. 初詣についてお話しをします。

私たちは元旦には初詣に出かけます。そこで初詣について少し調べてみました。元々は「年籠り(としごもり)」とって、大晦日の夜から元旦の朝にかけて氏神の社に詣でる習慣であったようです。そして、それがやがて大晦日の夜の「除夜詣」と元旦の朝の「元旦詣」との二つに分かれ、その内の元旦詣が今日の初詣の原形になったといわれています。

そして、初詣が現在のように習慣化したのは、それほど古くなく明治時代中頃とされています。

言われはともかく、新しい年を迎えて神社や寺院に参拝し

改まった気持ちになって家族や仲間たちのしあわせを祈る習慣は良いものです。新しい2015年(平成27年)が皆様にとって良い一年となりますようお祈り申し上げます。

### 《歳男・歳女スピーチ》

#### 稲森 照男 君



東ロータリークラブでも私は最年長の歳男だそうです、1931年1月31日が私の誕生日ですので、人生 7回目の歳男を無事迎えることができそうです。

これも多くの方々に支えていただいた結果です。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

振り返りますと、戦前、戦時中、戦後、その後の高度経済成長、情報化社会へと随分激動の中を歩いてきたなという印象を受けます。

ただ戦争のときを思い返すと「平和」や「豊かさ」がありがたいなと、つくづく感じます。

干支の「ひつじ」は、古くから食用、衣料用として私たちの生活に密接にかかわってきました。とても「おだやか」なイメージがあり12の干支の中では、もっとも「平和」なイメージが強いといわれます。この2015年が干支にちなんで平和で明るい年になりますよう、心からお祈りもうしあげます。

#### 望月 康弘 君



私は昭和18年生まれですので平成15年に還暦になり、それから十二支が1回まわりました。小学校5年生の孫がサザエさんのテレビが大好きで、よく一緒に見ます。サザエさんの連載が始まったのは1950年ごろですが、当時の定年は55歳で日本人男性の平均寿命は58歳くらいでした。現在の定年は65歳になったところですが、日本人男性の平均寿命は80歳を超えました。昨年末に送られてきた学会誌に「見た目のアンチエイジング」という特集がありました。「見た目が老化の重要な目安になる」ということが科学的に説明できるようになったと解説してありました。



おととい、歌舞伎座で蜘蛛の拍子舞という演目に玉三郎が出演していました。玉三郎は1950年生まれですが立ち姿は若々しく、すごく綺麗です。「見た目のアンチエイジング」との関係を考えながら帰ってきました。



### 杉田 至弘 君

私は戦時下の昭和18年(1943年)三菱重工小鹿社宅で生まれました。当時の記憶は焼け野原の引込み線路で遊んだこと、鼻の怪我や腸重積の緊急手術でバラック建屋の済生会病院に担ぎ込まれたことです。

以来70余年「年男」を意識したことはありませんが今は良くここまで生きて来たなというのが率直な感想です。戦後の復興、高度成長、バブルの崩壊など年相応の体験は貴重な財産でこれを後世に伝えて行く年齢になったことは確かです。当面は3年後の金婚式、5年後の東京オリンピックを元気に迎えることですが、これからの生き方は世話人を務める「新老人の会」会長日野原重明先生が唱える「創めること」の必要性を認識し、新しいことに挑戦を続けることにしています。80歳、90歳を超える先人の活躍は本当に勇気が出ますね。皆さん！本年もどうぞ宜しくお願いします。



### 由利 浩志 君

古代中国で九星気学の基本図としての後天定位版が作られたのが今から四千年ほど前と言われていた。四千年という悠久の歴史の中で天変地異の惨禍があり、戦争と平和の時代があり、豊かな年も貧しい年もあった。人はその中で生き抜く

知恵を学んできた。それを見守り続けてきた歴史が九星気学となった。九星気学は四千年余の時代を生き抜いてきた人々の生活の経験則であり、統計学でもある。

#### ○六曜とは

先勝、友引、先負、仏滅、大安、赤口

時刻や日の占いとして中国で生まれたもので、室町時代に日本へ伝わり江戸後期から一般的に使われるようになった。

#### ○選日について

##### 三隣亡

建築関連の大凶日とされ、移転等も避けたほうが良い。この日、普請始め、柱立て、棟上げ等をするると後日火災を起こし近隣(三隣)まで亡ぼすと言われている。

#### ○九星気学の引き出しの一つが方位学

生まれ年(生年月日)によって星が違う。

一年は2月4日立～翌年2月3日節分まで

## 《第303回くらく会報告》

平成26年12月22日(月) 於 静岡倶楽部

出席6名 投句2名

兼題「除夜の鐘」「雑炊」他当季雑詠

第I席 あかざれに涙の雲水除夜の鐘 渡邊陽夫君

第II席 回想と未来を重ね年の鐘 今井富子君

ふる里に誇る寺あり除夜の鐘 寺澤啓子君

他1名3句

## 《スマイル報告》

富井 一矢 君  
由利 浩志 君

新年なので・・・初スマイル  
明けましておめでとうございます。  
私が担当させていただきますI.M.まもなくです。よろしくお祈りします。

望月 康弘 君

誕生日のお祝いを頂き、又歳男のスピーチをさせて頂き有難うございました。今年が良い年になるよう願ってスマイルします。

上田 直弘 君

お誕生日のお祝い、ありがとうございます。還暦を迎えて、いつもとは違う感慨があります。また1から出直して、新たな気持ちでこれからの人生を過ごしたいと思います。皆様からのご指導をよろしくお祈りします。

稲森 照男 君

年男で卓話をさせて頂きました。

杉田 至弘 君

明けましておめでとうございます。今年6回目の年男です。未が来ると書いて未来。サムエル・ウルマンが言う「青春とは心の若さ」を大切に前を向いて歩きたいと思います。皆さんどうぞ宜しくお願いします。

司馬 速 君

年末家族会では親睦の方々ご苦勞様でした。福引では色々のものを戴き有難うございました。

高田 雅司 君

結婚記念日のお祝いのお花、ありがとうございます。39回目になりますか・・・？随分と長い間もったものです。これからも頑張ります。

佐橋 徹 君

あけましておめでとうございます。この一年が会員の皆様には良い一年となることをお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

伊藤 洋一郎 君

あけましておめでとうございます。年末家族会では最終商品までいただきありがとうございました。

相原 雄治 君

昨年末の家族会では親睦委員の皆様、ありがとうございます。またやっとか、まだか、わかりませんが幹事の大役もあと半年になりました。なんとかがんばっていきますので、本年もよろしくお願い致します。

新聞 桂子 君

年末に、きれいなお花をありがとうございました。

県立美術館で1月24日から行われる石田徹也展の招待券とパンフレットを預かって来ましたので興味のおありになる方はお持ち下さい。

## 《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
1/8	54(53)	41	12	-	-	-
12/18	54(52)	37	15	-	-	-
12/11	54(53)	46	7	3	4	92.45%
12/4	54(53)	42	11	6	5	90.57%